

大阪大学大学院人文学研究科 教員公募

概 要	大阪大学大学院 人文学研究科は、社会の変化に即応しつつ、伝統的な人文学の知を継承しながら新しい社会に生かすことを目標とする、人文学に関するより総合的・国際的な教育・研究を行う大学院研究科です。 この度、人文学研究科の「言語文化学専攻」では、「言語認知科学講座およびドイツ語部会」または「言語認知科学講座およびフランス語部会」に所属し、研究と教育に携わる教員を募集します。 「言語認知科学講座」の概要は以下を参照：https://lc.hmt.osaka-u.ac.jp/
1. 職名	准教授または講師 ※応募者の経歴等を考慮し、従事いただく職務と職名を決定します。
2. 募集人数	1 名
3. 所属	大学院人文学研究科(言語文化学専攻「言語認知科学講座およびドイツ語部会」または「言語認知科学講座およびフランス語部会」) ※応募者の経歴により、「ドイツ語部会」「フランス語部会」のいずれの部会に所属するかが決定されます。
4. 勤務場所	豊中キャンパス(大阪府豊中市待兼山町 1-8)。 ただし、講義等で他キャンパス(吹田・箕面)へ移動して業務を行うこともある。
5. 専門分野	言語認知科学(認知言語学・意味論・語用論・言語習得理論・談話とジェスチャーなど、実験的手法も含む言語研究全般に対する広い視野と関心を持ち、多様な分野で学生の研究指導ができる人がのぞましい。)
6. 職務内容	・大学院の授業担当(2027年度春夏学期より)および大学院生の研究指導 ・全学共通教育科目授業(ドイツ語またはフランス語)の担当 ※応募者の経歴により、「ドイツ語部会」「フランス語部会」のいずれの部会に所属するかが決定されます。 ・管理運営等の業務
7. 応募資格	(1) 博士の学位、または博士に準ずる業績を着任時に有すること。 (2) 上記専門分野における十分な研究実績があること。 (3) 日本語をL1(第一言語)としない場合、職務に支障のない日本語能力を有すること。 (4) 日本の言語文化に関心を持つ留学生を広く指導できること。
8. 採用日	2026 年 4 月 1 日
9. 契約期間	期間の定めなし(ただし定年は満 65 歳)
10. 試用期間	6 か月
11. 勤務形態	「6. 国立大学法人大阪大学教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html ※同意に基づき、専門業務型裁量労働制適用(みなし労働時間:1 日 8 時間)
12. 給与及び手当	「18. 国立大学法人大阪大学新年俸制教職員給与規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html
13. 社会保険等	国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入

14. 応募書類	① 履歴書 - 以下のサイトより、「教育研究系職用」の応募用履歴書をダウンロードし、記入のこと。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/employ/links ② 教育・研究業績一覧(任意書式) - 研究業績については「著書・論文・学会発表・その他」の項目別に記載し、査読・審査の有無を明記すること。 - 発行前でも掲載が確定したものは含めてよい(掲載証明を添付のこと)。 ③ 主要研究業績 3 点 - ドイツ語またはフランス語で記述された研究業績 1 点以上を含めること。 3 点全てに日本語 400 字程度の概要をつけること。 3 点全てについて、「教育・研究業績一覧」(上記②)の該当部分に○を記すこと。 ④ 推薦状 1 通 ⑤ 所見者 2 名の氏名・連絡先 - 応募者に関する所見をうかがえる方 2 名の氏名・所属・連絡先 e-mail アドレス(2 名とも、④の推薦者とは別人とすること。) ⑥ 今後の研究計画、および教育についての抱負(大学院教育・外国語教育を含む) - 日本語で A4 用紙 2 枚程度にまとめること。 - 日本語以外の言語で記述することも認める。ただしその場合は、別途、日本語訳を付すこと。 ⑦ 日本語運用能力を証明する書類(任意) - 日本語を L1 としない応募者は日本語能力試験の結果などがあれば提出すること。 ⑧ 応募者情報 - 指定フォーマット「言語認知科学・応募者情報.xlsx」に必要事項を記入。JREC-in サイト、および下記の「教職員採用情報」サイトからダウンロード可。 https://lc.hmt.osaka-u.ac.jp/information/openings.html ※ 提出された個人情報は、選考および採用の手続き等のみで利用し、目的外の使用や第三者への開示はしません。
15. 送付先及び問合せ先	<送付先> - 応募書類①～⑦を PDF 形式で(著書等の場合も含む)、⑧をエクセルで作成し、下記の e-mail アドレスあて送信すること。なお、④推薦状は推薦者から直接送信するよう手配してください。 cognitive2026[AT]lang.osaka-u.ac.jp ([AT]を@に置き換える。) 大阪大学大学院人文学研究科言語文化学専攻 言語認知科学講座教員選考委員会 - メール件名を「言語認知科学講座准教授・講師応募」とすること。 - 重要な個人情報が含まれる文書には、セキュリティ対策を施すこと。 <問合せ先> - 上記選考委員会まで e-mail でお願いいたします。電話による問合せには応じられません。
16. 応募期限	(日本時間)2025 年 8 月 18 日(月)17:00
17. 選考方法	書類選考および面接審査 - 面接審査を 2025 年 9 月 8 日(月)に豊中キャンパスにおいて行う。 - 応募期限から約 2 週間後に、面接審査対象者にのみ面接の日程および要領を案内し、書類審査不合格の連絡は行わない。 - 面接のための旅費及び宿泊費等は応募者の負担とする。 - 面接は原則として対面とするが、海外在住を含め来学が困難な事情がある場合は、オンライン面接を行うことがある。
18. その他	上記の他の労働条件については国立大学法人大阪大学教職員就業規則等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html 以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。 また、採用後、所属、勤務場所及び職務内容については、本学が定める範囲内で変更する可能

	性があります。 安全保障輸出管理に係る「みなし輸出」については国立大学法人大阪大学安全保障輸出管理規程等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/kitei/reiki_honbun/u035RG00000780.html 女性研究者の積極的な応募を歓迎します。 大阪大学は、男女共同参画を推進し、女性教職員のための様々な支援を実施しています。 http://www.di.osaka-u.ac.jp/ ※ 敷地内原則禁煙
19. 募集者	国立大学法人大阪大学